

News Release



令和8年3月3日

各報道機関文教担当記者 様

能登の小学生企画・運営！ 震災からの復興と地域価値を伝える「バスツアー」を企画 ～「魅力あふれる能登」を伝えたい～

【KU5 Project HESO】(※)・一般社団法人金沢大学教育New Platform・地方Web3連携協会は、能登地域の小中学校と協力し、総合的な学習の時間を使って取り組む「復興×地域価値づくり」探究プロジェクト(へそDAO)を実施しています。本プロジェクトは、能登半島地震からの復興過程にある能登町の現状を、次世代を担う子どもたちの視点で発信するものです。

プロジェクトの一つとして、能登町立松波小学校の児童が主体となって、バスツアーを企画しました。多くの皆さまからクラウドファンディングを通じた温かいご支援をいただき、児童たちが自ら地域課題を検討し、コース設計を行った“手作り”のフィールドワークがいよいよ実現します。当日は、児童たちがガイドとなり、現在の能登町の魅力や復興の歩みを案内します。

つきましては、当日の取材・報道をお願い申し上げます。

取材を希望される場合は、3月5日(木)17:00までに別紙取材申込書を送付願います。

【能登町魅力たっぷりバスツアー】

内 容 : 児童が考案したコースによる能登町内のバス巡り。
子どもたちがガイドとなり、今の能登町の魅力や復興の歩みを案内。

実施日 : 3月6日(金) 9:30～16:30

集合場所 : 能登町立松波小学校 ※金沢市からの参加者は金沢駅集合

参加者 : 能登町立松波小学校6年児童17名、クラウドファンディング支援者・学校関係者約20名(想定)

- ※1. 取材申込をいただきましたら担当者から行程表をFAXでお送りします。
2. バスツアーに同乗して取材可能です。
3. 全ての取材でも一部の取材でも可能です。

本プログラムの特色

- ・児童による完全プロデュース
- ・「復興×地域価値」の再発見
- ・多層的な対話の場(参加者と子どもたちが直接対話することで、リアルな社会課題と復興への希望を共有する場を創出。)

※【KU5 Project HESO】とは

金沢大学附属学校5校園が、学校を価値創造の拠点とし、未来を切り拓く人材を育成するため、地域社会と協働で取り組んでいる社会課題解決型教育プログラム。令和4年度にスタートし、様々な社会協働実践が行われている。

<https://project-heso.w3.kanazawa-u.ac.jp/>



【本件照会先】

金沢大学人間社会系事務部総務課附属学校事務係 四十万谷
TEL: 076-226-2182 (平日9:00～17:00)
FAX: 076-245-8630
E-mail: edfuzol@adm.kanazawa-u.ac.jp

取材を希望する場合は、本申込書を
3月5日（木）17：00までに
下記の宛先へ送付してください。

金沢大学
人間社会系事務部総務課附属学校事務係
FAX：076-245-8630

申込日：令和8年 月 日

能登の小学生企画・運営！
震災からの復興と地域価値を伝える「バスツアー」を企画
取材申込書

報道機関名： _____

取材記者名： _____ 様

連絡先（TEL）： _____（ _____ ）

連絡先（FAX）： _____（ _____ ）

同行者（カメラマン等）： _____ 名（上記記者除く）

カメラ等の内訳（台数）： _____

（例）テレビカメラ 1台

【本件照会先】

担当：金沢大学人間社会系事務部総務課附属学校事務係 四十万谷

TEL：076-226-2182（平日9：00～17：00）

FAX：076-245-8630

E-mail：edfuzo1@adm.kanazawa-u.ac.jp